

ゴミ集積箱を修景しました！



宿場の通り面にあるゴミ集積箱。金属性の無機質な感じが、御嶽宿にはマイナスイメージでした…。

Before

After

表面に古色系の板を貼り付け、宿場町のイメージを演出してみました。



しゅうせきばこ しゅうけい
ゴミ集積箱の修景

2008.11/30

御嵩町では、「御嶽宿」を中心とした地域の活性化をはかるため、10月より地元自治会代表の方や高校生、町づくりグループの皆さんにご参加いただき、毎月1回「御嶽宿整備指針づくり懇談会」を開催しています。



これまでに2回の懇談会を終えたところで、実際に自分達ができることを実験的におこない、「御嶽宿」の景観を考える材料にできればと、地元である元町自治会の「ごみ集積箱」の修景と「灯籠」づくりを実施しました。

11月30日の午前10時より、御嶽宿にある中山道みたけ館第2駐車場に「御嶽宿整備指針づくり懇談会」参加者ほか約30名が参加し、地元の建築業に携わるプロの方から指導をいただきながら、修景作業をおこないました。

当初の予定では午前中の2時間程度を予定していましたが、皆さん熱のこもった作業が続き、完成したときは午後4時近くになっていました。

参加者からは「自分たちの手で御嶽宿にどんなものが景観として似合うのかを考え、実際に形にすることができた。今後、こうした景観づくりの輪が広まっていくとうれしい...」など、汗をぬぐいながら充実感にあふれた声を聞くことができました。



ゴミ集積箱の修景は、まだまだ小さな一歩かも知れませんが、点が線になり、輪として広がっていくことに期待します。